

公益社団法人日本水環境学会
地域水環境行政研究委員会

2020年度地域水環境行政研究委員会優秀発表賞

受賞者:

北村立実（茨城県霞ヶ浦環境科学センター）
大内孝雄（茨城県霞ヶ浦環境科学センター）
湯澤美由紀（茨城県霞ヶ浦環境科学センター）
福島武彦（茨城県霞ヶ浦環境科学センター）
鮎川和泰（島根大学エスチュアリー研究センター）
清家泰（島根大学エスチュアリー研究センター）

発表演題:

北浦における貧酸素水塊の形成と分布的な特徴

発表概要:

茨城県南東部に位置する霞ヶ浦の水域の1つである北浦において、高解像度曳航式観測装置(YODA Profiler)と自動昇降式多項目水質計を用いて、夏季の貧酸素水塊の形成と分布状況を把握するとともに栄養塩の動態を検討した。その結果、水深4m以深の湖底付近で広範囲に貧酸素水塊が分布し、特に窪んでいる箇所では貧酸素が強く、栄養塩濃度が高い傾向がみられた。また、水温成層が発生してから貧酸素水塊を形成し、底泥から栄養塩が溶出するまでの一連の現象を現場で把握することができた。